



教育委員会だより

第2号 令和元年5月29日発行

発行 井川町教育委員会
北川尻字海老沢樋ノ口79-2
Tel 018-874-4424 Fax 018-874-2924
Mail kyouiku@town.ikawa.akita.jp

第1回学校応援協議会を開催しました

5月22日、教育委員会が委嘱した右記の10名の委員による、第1回協議会を義務教育学校で行いました。役員には、会長に幡宮姫佐子さん、副会長に三浦成美さんを全会一致で選出、その後、学校の教育方針の協議と、学校運営全般についての提言をおこないました。

運営方針を全会一致で承認

三浦校長から右の令和元年度の学校運営方針の説明があり、委員から次のような意見が出されました。

「縦割り活動の成果が、子どもたちの日常生活にも生きている。様々な場所で縦割りと一緒にだった子どもが互いに声をかけたり遊んだりしておりつながりはほほできている。」

「ほうきの使い方などで教えないことを年上の子どもたちが教えてくれている。小さい町で育てる長所だ。」

「開校1年目で、学校は過渡期。6年生のリーダーとして力をつける場面の課題や卒業式や入学式などの問題はあがるが、上の子どもたちはそれを乗り越えてくれるはず。」

「部活動の休止日があるのはよい。部活漬けになっていた昔ではなかったことだ。そんな日に様々な体験ができる機会を教育委員会や諸団体がつくりだすこともあっていい。」

「通学に際して保護者の送迎が多いことに課題もあるが、親子間で会話や言葉かけがしっかり行われており、思いやりや温かさが育っているのを感じる。」

特に縦割り活動に対する評価を中心に全委員から方針に対する前向きな発言があり、全会一致で今年度の運営方針を承認しました。

部活などの課題を協議

続いて、学校運営全般についての協議を行い、次のような意見が出されました。

「子どもの人数が少なくなるなかで、個人競技にも学校は対応している。部活に入らなくてもいいということの可否はどうか。」

「人数の減少で部活の数も縮小してきた。現在の部活は維持していくことのでいいのか。」

「部活動として学校で活動していないのに試合に出場することによっていいのか。」

「あいさつ運動では小中一緒にゆったり低学年も出迎え活動を行っている学校もある。本校でも実践したらどうか。」

以上のような課題について協議会として学校や教育委員会とともに引き続き話し合っていくこととしました。

町民の皆さんの学校に対するご意見を、ぜひ応援協議会委員にお届け下さい。

義務教育学校運営方針

確かな学力の向上

4-2-3制に改善、少人数指導

積極的な生徒指導

活躍の場づくり、行事の充実

豊かな心や社会性

縦割り活動、井川みらい学

地域とともに

学校応援協議会、ブログ

応援協議会委員

| 委員名 | 町内名 |
|----------|-----|
| 安保真由美 さん | 綱木沢 |
| 伊藤 舞 さん | 街道 |
| 遠藤 恭介 さん | 小今戸 |
| 鎌田 千津子さん | 小今戸 |
| 工藤 智経 さん | 今戸 |
| 小林 聡子 さん | 館岡 |
| 遠間 富和 さん | 田中 |
| 幡宮 姫佐子さん | 八幡 |
| 細川 英子 さん | 街道 |
| 三浦 成美 さん | 井内 |



次回は7月17日に開催します

教育委員会関係の6月予定

| 日 | 曜 | 活 動 |
|-----|---|-----------------|
| 1日 | 土 | 老人クラブと児童生徒の花植え |
| 12日 | 水 | 第1回社会教育委員の会議 |
| 14日 | 金 | 男鹿潟上南秋中総体(～16日) |
| 18日 | 火 | 通学路安全推進会議 |
| 19日 | 水 | 町校長会定例会 |
| 23日 | 日 | 町民体育大会 |
| 24日 | 月 | 教育委員会6月定例会 |
| 28日 | 金 | 高齢大学移動研修 |

井川町健康教育副読本「ずっとけんこう いかわっ子」ができました

井川町で循環器疾病対策がスタートして半世紀あまりとなりました。これまでの取り組みに加えて、若い世代にも健康づくりを進めようと、町では大阪大学などの協力を得ながら、今年3月に健康副読本「ずっとけんこう いかわっ子」を制作し、4月に義務教育学校の4年生から6年生の全員に配付したところです。

子どもたちや保護者の方々のみならず、町民のみなさんにもぜひご覧頂きたい、6月の健診時に農村環境改善センターに展示いたします。どうぞ手にとってご覧ください。

副読本目次から

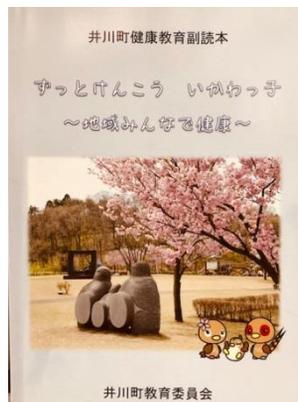
- 1 健康を守るために ・「井川町のとりくみ」など
- 2 正しい生活習慣 ・「あんべいい食事」など
- 3 生活習慣病 ・「脳卒中とは」「心臓病とは」
- 4 たばことお酒 ・「どうして吸ってダメ？」など
- 5 ワークブック ・「だしをとってみよう」など
- 6 生活習慣チェック ・「食べている量」「塩」「おやつ」



巻頭では「町の暮らしと健康」を表にしました。



6月5日～13日、健診会場に展示します



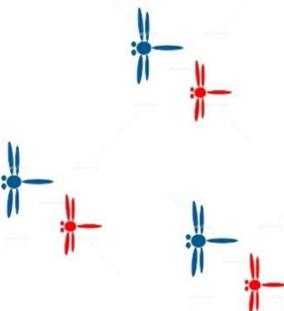
学校をトンボの里に

義務教育学校校門左に、5月15日から直径1.5Mの大型水槽2個と、たらい4個が設置されました。

これは、子どもたちが八郎湖に生息している水草を育て、地域の生き物について理解を深めようという学習の一環で、NPO法人はちろうプロジェクトの協力で進めている取り組みです。

指導をしていただく千葉県立中央博物館の林先生によると、水草の成長とともに周辺に生息するトンボがやってきて、トンボの産卵や羽化が観察できるようになるとのことです。

数年後には、多くの種類のトンボが飛び交う学校になることを夢見て、子どもたちは世話を続けていきます。なお、水槽の提供の他、秋田県立大からの指導をいただく予定です。



夏休みの体験事業紹介 ①

夏休みは、子どもたちが様々な体験により視野を広げる絶好の機会です。今年度、いくつかのイベントを行いますので、ぜひ参加させてくださるようお願いいたします。

プログラミング体験会

学校のパソコンを使い、来年度から始まるプログラミング学習をいち早く体験します。

- 期日 8月1日(木)と8月2日(金)の2回
- 対象 4年生～6年生
- 定員 希望者全員
- 場所 学校PC室
- 経費 なし
- 日程(2回とも)
 - 9:00～11:00 4年生
 - 12:00～14:00 5年生
 - 14:30～16:30 6年生
- 1回目 プログラミングって？
- 2回目 かんたん竿灯ゲーム



※ 3回目は冬休みに実施予定

6月定例教育委員会のお知らせ

- 日時 6月24日(月) 13:30～15:00
 - 場所 農村環境改善センター
 - 案件 ・義務教育学校の諸課題について ・社会教育事業の諸課題について
- ※ 傍聴は10名まで可能です。申し込みは教育委員会事務局(874-4424まで)

教育委員会フェイスブックをご覧ください。

www.facebook.com/ikawakatikyoui/

